

七生福祉園だより

第 260 号 平成 30 年 1 月 30 日



七生福祉園祭 開催！

10月21日（土）第30回七生福祉園祭『みんなあつまれ！七生のあきまつり～みんなが主役の楽しい一日～』を開催しました。開催前より天候不順が続き、当日も小雨が降る中でのスタートにもかかわらず、ボランティアは昨年以上の人数が集まりました。例年通り、メイン会場の体育館のほか、第一会場（成人寮エリア）と、第二会場（管理棟前）に分け、各寮模擬店の出店と、外部団体による出店、保護者会バザーを実施しました。そのほか、東京都福祉保健局のゆるキャラ「おせっかい君」を招き、管理棟の前や体育館で人気者でした。来場者の皆さんも利用者の皆さんもとても楽しい時間を過ごすことができました。途中から雨が激しくなり、模擬店の閉店を早めるなどの対応をとりました。それでも多くの方にご来園いただき、無事に閉会することができました。

雨天にもかかわらずご協力いただいたボランティア、外部出店団体の皆さん、保護者会、ステージアトラクションの皆様に厚く御礼申し上げます。



年末年始 日中活動「智剣班」の様子



毎年12月と1月は、智剣班が一番忙しくなる時期です。智剣300本、乳木20,000本、付木400本を一緒につくります。智剣は竹のお守りで、不動明王が持つ剣を模したものです。乳木と付木は護摩炊きのときに用います。いずれも高幡不動尊にお納めします。普段より忙しくなる分、全て作り終えたときは、利用者の方々も「やった」というような満足な表情をしてくれます。



< 乳木 >



< 付木 >



< 智剣 >



10月～1月の出来事

外出や宿泊、クリスマスやお正月など…様々なイベントがありました♪七生福祉園の様子を一部、ご紹介します。



公開活動

11月19日(日)活動支援係にて、秋の公開活動を実施しました。午前... 午後... 懇談会を行いました。

また、活動支援棟の玄関前では、各班の生產品や収穫物の販売も行い、たくさんの方に...

高年1寮 外出

12月5日(火)サンリオピューロランドに行ってきました。キャラクターのパレードでは、音楽に合わせてジャンプしたり、光るステッキを振ったりして盛り上がりました。



高年4寮 外出



昭和記念公園にクリスマスのイルミネーションを観に行きました。利用者さん全員想像していた以上の景色だったようで、「すごい」とつぶやきながら園内を散策しました。

日中保育 外出

10月25日(水)しながわ水族館へ遠足に行きました。朝から雨となり気温も低い一日でしたが、マイクロバスに乗って車内から沢山の種類の車や新幹線などを見ることができました。



しいたけ班 班外出

12月8日(金)茨城県にある「暮らしの実験室 やさと農場」の見学に行きました。無農薬、有機栽培を実践しており、七生福祉園の乾燥きくらげを定期購入していただいている農場です。



らすく 宿泊旅行

11月29日(水)～30日(木)今年の宿泊旅行は熱海温泉旅行でした。初日は快晴。みかん狩りでは、海に見えるベンチに座って、もぎたてのみかんを食べました。

けやき 宿泊旅行

11月7日(火)～8日(水)、熱海・箱根方面へ宿泊旅行に出かけました。一日目は鈴鹿かまぼこの里へ行き、敷地内のバイキング

レストランで昼食後、かまぼこ博物館を見学し、その後は熱海の来宮神社へお参りしました。

二日目は箱根に向かいましたが、濃霧のため予定を変更し、足柄PAでのんびりと買い物、食事を楽しみました。



☆スナップあれこれ



園内イルミネーション&クリスマス会★



ふあーまーず班 年末・お疲れ様会



出張調理 ● エビフライ



出張調理 ● ピザ



出張調理 ● チーズハンバーグ



七五三



給食の様子 ～栄養士より～

12月16日(土曜日)クリスマスディナー(児童寮)

定番のローストチキンやグラタン、苺ソースの牛乳寒天など彩りよく可愛らしいお弁当に仕上げました。特製の手作りプリンは利用者の皆さんでトッピングを楽しんでいただきました。



1月1日 おせち(児童寮)

おせち料理は神様へのお供え料理であり、家族の幸せを願う縁起物の料理でもあります。五穀豊穰、子孫繁栄、家族の健康などの祈りを込めて山海の幸を盛り込みます。

利用者の皆さんが一年健康でありますようにと願いを込めて調理員が丁寧につくりました。



11月8日(水曜日)～15日(水曜日)出張調理(成人寮)

毎年恒例の成人寮での握り寿司です。各寮に何って寿司を握ります。軟菜の方には薄焼き卵で軍かん巻きを作るなど、食べやすさにも配慮しています。



12月22日(金曜日)クリスマスディナー(成人寮)

クリスマスの鶏肉料理には、唐揚げとナゲットを、その他にもピラフやエビフライなど、人気メニューを揃えました。寮ごとの装飾やテーブルセットも工夫され、華やかな雰囲気の中での食事は、皆さんの笑顔であふれていました。



障害者週間イベントを開催しました。

東京都七生福祉園では、白野市から委託を受けて、白野市授産事業地域連携システム事業『白野わーく・わーく』の事務局を担っています。市内6か所の障害福祉サービス事業所等で構成される白野わーく・わーくでは、これまで企業からの共同受注や共同販売、アンテナショップの運営、地元食材を活用した商品開発などに取り組み、障害者の働く力を地域の活性化に活かす取組や働く力を地域に発信してきました。

今回、白野わーく・わーくでは、白野市と協力して、市内の障害福祉に取り組む12団体に参加を呼びかけ、障害者週間イベントを企画開催しました。

多くの市民へ情報発信をするため、JR豊田駅近くのショッピングモール内ホールを会場とし、障害者週間前日の12月2日に、今年で11回目を迎える白野市障害者就労支援セミナーを開催。白野市商工会を中心に、市内で障害者雇用に取組む企業5社が参加し、障害者雇用の様子や実際に働く障害当事者から就労生活についてお話いただきました。



12月3日は、文部科学省が共生社会の形成に向けて「インクルーシブ教育システム」の理念を広く浸透させることを目的にタイアップした映画『レインツリーの国』の上映会、わーく・わーく加盟施設のパネル展示、加盟施設利用者の皆さんが日頃行っている『リングノート』作りや



『紙漉き』の体験コーナー、3B体操の他、東京ヴェルディ様の協力を得てブラインドサッカー体験を実施しました。期間中は、地元ケーブルテレビの取材もあり、子どもから大人まで多くの方々に来場いただきました。就業支援セミナーでは当園の就労移行支援事業利用者が受付や案内係などの役割を担い、運営

に参加する様子を見た市民から、発表や映画、体験を通じて得た感動以上に、障害者当事者が真剣な表情で運営に参加していることに感動したとの声もいただきました。



東京都七生福祉園では、今後も様々な機会を通じて、地域連携や障害者の社会参加の推進、活躍の場の拡大に取り組んでいきます。



事例研究発表会

11月28日(水)、12月1日(金)、12月4日(月)の3日間にわたり、毎年恒例の「事例研究発表会」を開催しました。これは、一年間の利用者支援の集大成であり、その発表された成果や課題などを園全体で共有し合っ、支援スキルをより高めていくことを目的としたものです。今回は各寮や係から計15件の発表があり、園職員のほか、事業団事務局や近隣関係機関からも聴講にお越しいただくことができました。園では、今後も利用者第一の視点で支援を続けてまいります。

